

第4回ワークショップ(H18.9.30)振り返りシート集計

	Q1様々な主体が公共サービスを担う「新しい公共」について同感ありますか？	Q2今日のワークショップで気づいたこと発見したことはありますか？	Q3今回のワークショップで発言できなかったこと、言い残したことがありましたらご記入ください。	皆様からのご意見に対し、現状でお答えできるものについて記載いたしました。
1	財政的に見て、住民が「今までの公共」の分野に参画し、背負える部分を背負わねばならない。	このワークショップの進め方についての理念がない気がする。行政にない知識と手法をこの作業にどれだけ引き出して、新しい自治の形を作るのか。	・はらはらするかも知れないが、まとめ方を市民にまかせてみる ・市政の実態に触れさせて、その中から基本条例に何を盛り込まねばならないかを自習させることが必要。サイエンティックアプローチをしたい。フィーリングではなく。	第3回のWS時にもご説明させていただきましており、市民WSでは、条例に盛り込むべき素材探しをお願いしています。今後、WSにご参加いただいている皆様方の中から条例研究懇話会委員をご選出いただき、実際の条例素案の作成へと進んでいきたいと考えています。
2		深い議論ができないので出した話の今までのこまかい経過がわからない	データがないので、良い悪いが分からない。北本市の各課にある事業や統計を出して見直して見る方が良いと思う。みなさんやる気があってきているのもっと掘り下げた話をしたがついているようにみえた。	WSでは、第3回WSでの「北本の良いところ」を条例の前文の素材に、第4回WS「北本市の現状把握」、第5回WS「理想の北本市像」、第6回WSで「理想と現実のギャップの解消方法の検討」、第7・8回WSで基本条例に盛り込むべき内容をご検討いただきたいと考えています。今後のWSの中で市政の情報・資料もご提供して行きたいと考えています。
3	今後の検討課題です	KJ法的なやり方は前回行っているのと同じ方法を行う必要はないと思います	条例案の検討に入ったら良いと思います	
4	イメージがわからない	・テーマが広範囲すぎる ・テーマ解釈の理解が不十分		
5	住民参加を前提に新しい公共を考えることが良いと思います。	内部環境・外部環境についてそれぞれ再確認出来ました。身近なことに関心が強い		
6	大変難しいことです。時間をかけて考えていきたい。	本題と直接関係がないように思えました。		今回から登場した「市民レポート」は、住民自治を考える中で、全ての公共サービスを行政が担う時代からNPOをはじめとした様々な主体が担う時代になってきたことや、市民と行政との協働の具体的な事例などを、WSメンバーの中で実際に市民公益活動団体に所属して活躍されている方にお話していただいていた皆様と考えていただくようお願いいたします。
7	これからもさらに各々が担うよう行政が主体となって育てていくことも必要。市民が各々、役割をふまえ、分担していくことも必要。	・事前に勉強して出席した方が効率よく進められる ・時間が少ない...実践発表と分離するか ・もっと各自の討論ができたらよい	・条例制定とNPO法人との関連が解らない ・発表後の討論時間が欲しい	また、若年層の参加についてですが、第1回の振り返りシートでもお答えさせていただきましたとおり、このWS開催に当たりまして、広報・ホームページ、駅や公共施設掲示板、各種団体へのお知らせ、民間市民ポータルサイト等への告知のほか、職員による駅でのチラシ配布なども行ってきたところです。WS開始後にもWSニュースを発行するとともにホームページにも随時情報の掲載を行い、多くの皆様への情報提供に努めているところです。WSメンバーの皆様にも若い人への参加の呼びかけをしていただけたら幸いです。
8		本日の次第の3、市民による事例発表が長かったように思います。少し話の本筋からそれていたような気がします。	各グループで発表していただき、改めて北本のいいところがわかりました。また、今回のワークショップは、お1人の意見が長すぎると感じました。もっと意見を述べる人も簡潔明瞭にして欲しいと思いました。	
9	責任あるまちづくりができてゆくと感じます。	・さまざまな活動をされている方が多く、毎回勉強になります。 ・このワークショップに対する意識の格差があるように思う。	市内の自治会によって活動に大きな差があるかなと感じる	
10	地方の時代といわれて久しい。国から地方へ地方から民へは自然の流れ。利益を出しながらサービスが進めばこれに越したことはない。	北本でもNPOが盛んに活動していること。NPOが市民に果たしている成果は意外と知られていないのでは(私自身の関心が薄かったのかもしれない)。	明日の北本をになう若年の参加が少ないのでは。「総合振興計画」の時もっと多かったように思う。若年層の積極的参加を望みます。	
11	改革出来るものがあるなら、新しいことにチャレンジするのも必要。但し、住民の意見を十分汲み上げること	テーマが事前に分かっているなら、事前に知らせたほうが会議がスムーズに行く	市にはいいこと悪いことがあるが、良いことはどんどん伸ばすこと。悪いことは他市町村の良いところを参考に改善する。また、良いことは声を大にして宣伝すること。悪いことは公言したくありません。(予定変更するな！)	
12	いいことだ。今後の市の役割で民間へ委託できるのはどんどんやる。	時間の割り振りがうまくない。できたら次回のテーマを事前準備できるように		グループワークの時間が短いという印象は皆様がお持ちのようです。毎回、WSの時間を2時間程度と考えていたが、時間の延長も皆様とご相談しながら検討していきたいと思っております。他にご意見等ございましたらお聞かせください。また、関連書類についてですが、用意できるものにつきましては、なるべく事前に送付できるよう務めます。
13	情報が市民に伝わっていない為、市民活動が活発に行われていない。例えば他自治体で行っている公共工事を材料を出して市民にやったらどうでしょうか。	グループワークでの発表では同じ問題点を感じていることに気づきました。	グループワークの時間が少ない為、十分に話し合う時間が足りないのももう少し時間を増やして欲しい。グループワークメンバーの中からリーダーを選出し、市担当者として話し合いながらワークショップを進めて行く運営を考えてみてはどうでしょうか。	
14	民間と効率的な行政がつくるもの	皆似た様な問題意識を共有しているものだと気づいた。顔見知りの仲間が出来て来たのは楽しいこと	まだ、ワークショップの自主的な参加の形にはなっていない	
15	枝になる部分は良い事ですが、核になる物は市の方でやる事がベターです。	皆様が一生懸命やっている姿に感動しました	市役所からの書類関係は前日に送付してください	
16	いろんなサービスができることが、サービスの向上ならばいいと思う。そして税金も少なくなるならば。	内容がSOHOのことばかりで、市民には納得いかない。もっと若人の参加がなければ北本市はうまくいかない。度々意見が出てうまく進行しないのは、問題かも。時間の問題もあるので。	一人一人の意見が長く、まとまりがなく、意見があるならば秘書政策室に言ってください。時間のムダです。選考がまちがっているのでは？	